

| | |
|---------------|--|
| 後期 第6学年後半① | 単元名：My Best Memory. Unit-7 (We Can!2) 【1/4 時間】 |
| | 主となる指導項目：音声コミュニケーション |

本時のねらい

- ・学校行事についての話を聞いて、内容を理解することができる。

【収録されている活動 (◆:本時のねらいにつながる主となる活動)】

【単元全体の見通しをもつ】

HRTとALTのやりとりを見せ、単元全体の活動への見通しや意欲をもたせます



【単元全体の見通しを持つ】

- ☆HRTとALTの模範を示すことで、「学校生活の思い出を表現すること」を単元の目標として意識づけるようにする。そのため、ここでは児童が最終的に完成させる成果物を用いる。それをもとにして、本単元のゴールおよび、単元計画について児童がそれらを明確に認識できるように掲示物を利用して示していく。
- “My best memory is…” “I enjoyed … /I went to… I ate … /It was…”

【学校行事の言い方を知ろう】

フラッシュカード等を用いて、意味と発音を確認しながら、言ったり聞いたりし、学校行事の英語での言い方に慣れさせます



【単語練習：新出単語】

- ☆フラッシュカードを用いて語彙の習得を助ける。(HRT→ALTによって練習することで定着を図る。)
- ☆学校の実態によっては児童が経験していない行事も含まれるため、“Did you enjoy mochi making festival? Yes? or No?”などと問いかけて、自分たちの経験と結びつけて考えさせる。

【単語練習：過去形の復習】

- ☆既習単語である動詞句の過去表現について復習する。
- ☆学校生活の思い出であるため、過去の表現が必要であることを想起させる。

【学校行事等の言い方に親しもう】

おはじきゲーム等の活動を通し、繰り返し語彙や表現を聞いたり発音させたりし、新しい語彙や表現に慣れさせます



【学校行事等の言い方に親しもう：おはじきゲーム】

- ☆児童に繰り返し言わせたあとにフラッシュカードを提示し、視覚的にもわかるようにしていく。
- ☆単語の前には“My best memory is”, “I”, “It was”をつけて、本単元で扱う表現にも慣れ親しめるようにする。
- ☆楽器などを利用してリズムをとることで、スムーズに復唱させることができる。

【学校行事等の言い方に親しもう：カルタゲーム】

- ☆ゲームを3回行う場合、①HRTが単語を言う。②ALTが単語を言う。③ALTが文章を読み、その中にターゲットとなる単語を入れる。等、パターンを変えて行い、定着を図る。

◆【どの学校行事か考えよう】

デジタル教材を活用し、登場人物が話している学校行事について聞き取らせ、学校行事についての表現の仕方を理解させます



【どの学校行事か考えよう】

- ☆音声を流して登場人物が話している行事について考えさせる。
- ☆児童の実態に合わせて、音声を流す前に絵を指さして語彙を確認させることで、児童が流れてくる音声の中からその単語を捉えやすくする。

* あいさつ、振り返り等は省略しています